

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
1	5	鹿支	地域課題	<p>県道石巻鹿島台大衡線について、大迫新田地区では昨年も歩道の設置を要望したが、いまだに設置されていない。昨年の9. 11豪雨時には第二小学校への避難路として活用された。地域の実情を踏まえ、早急な歩道整備をすべきである。</p>	<p>昨年、県に申し入れをしており、地域住民の声として土木事務所に要請している。常任委員会でも協議していきたい。舗装については今年度対応する。</p>	<p>県道石巻鹿島台大衡線（大迫新田地区）の歩道設置につきましては、引き続き宮城県北部土木事務所に要望してまいります。</p>	鹿島台
2	6	鹿支	地域課題	<p>大迫は非常に高い橋になっている。側道からの車が確認できないので、早急に改修が必要である。</p>	<p>先日、建設常任委員会で管内の調査視察を行った。まだ未実施の箇所もあるので、今後も継続して調査をしていく。</p>	<p>県道石巻鹿島台大衡線の大迫川に架かる大迫橋が高く、大迫橋に近接して接続する市道志田谷地中央線からの見通しが悪いことから、カーブミラーの調整や河川協議により市道の嵩上げなどを検討してまいります。また、冠水などの懸念や歩道の整備につきましては、宮城県に要望するなど交通安全対策に努めてまいります。 【平成28年8月29日現地調査実施】</p>	鹿島台
3	8	鹿支	活性化	<p>鹿島台駅が完成したが、駅東区画整理事業については時期延期となった。都市計画道路の早急な整備、銭神線の早期改修を望んでいる。人口は減少しているが世帯数は増加しており、魅力あるまちづくりをお願いしたい。</p>	<p>減歩率が厳しいので今回は見送った。下水道と軟弱地盤改修は事業化が図れるが、それ以外は困難である。新たな事業に前向きに取り組んでいきたい。 銭神線については、入札が8月、年明け早々の工事開始となる。道路本体については来年度になるのではないかと。行政も3,000万円の設計予算を投じているので今後も検討をしていく。</p>	<p>鹿島台駅東地区において、良好な居住環境の整備を目的に、土地区画整理事業の調査業務を進めてまいりました。準備委員会を立ち上げ、土地利用計画や事業計画を検討してまいりましたが、地盤対策等に費用が高み想定以上の減歩率となり、組合設立準備委員会や地権者全体会を開催し協議したところ、今後進められる市道駅東東西線の整備状況を見ながら、改めてまちづくりを検討することとなっております。 今後は、市道駅東東西線など道路整備事業を進め、地域のまちづくりと一緒に考えていきたいと考えております。</p>	都市計画課
4	13	清滝	地域課題	<p>県道古川一迫線の改良工事の進捗状況は、南原地域における共有地の相続関係で停滞している。市都市計画課、県当局も認識している。早期完成に向け、弁護士への依頼なども含め、努力してほしい。</p>	<p>要望と受け止め、当局に伝える。</p>	<p>県道古川一迫線につきましては、大崎市古川北宮沢地区の約800mの区間が、幅員が狭隘かつ線形不良の区間が続く未改良区間であり、小学校の通学路に指定されており、安全な通行及び歩行空間の確保が急務であります。 現在の状況は、共有地や相続が発生している7筆を優先的に対応しており、解決済みが3筆となっております。残り4筆についても早期に解決が図られるよう地元関係者をはじめ県・市が連携し進めてまいります。</p>	都市計画課

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
5	34	田尻	その他	市営住宅の空き家2軒の草刈りをしたが、他は荒れ放題であり、今後どうするのか。また、空き家の所有者が判明していて、近くに住んでいても本人に片づける能力がない場合の対策は。	市営住宅の空き家は政策空き家と称し、すぐに壊さないできたが、早急に対応を考えていかなければならない。また、空き家の所有者が分かっている場合は、粘り強い話し合いを行った上での対応となる。	市営住宅の未入居や政策空き家については、除草等も含め市や住宅公社で管理を行っております。周辺にご迷惑とならないよう今後も適正な管理を行ってまいります。	建築住宅課
6	51	宮沢	その他	古川地域の淵尻河川公園、師山運動公園の管理のあり方は。	確認して回答する。	公園の管理については大きく分けて、除草・低木の剪定、トイレの清掃、トイレ・給水栓の給排水設備の管理を行っております。今後も引き続き良好な管理に努めていきたいと考えております。	建設課
7	54	宮沢	地域課題	市道について、宮沢字塚原地内の歩道縁石が風化により老朽化し、欠損している。改修してほしい。	現地を確認する。(字牛沼2-1周辺)	現地確認の結果、歩道の縁石(歩車道境界ブロック)はかなり老朽化しておりましたので、維持補修業務による修繕を実施してまいります。	建設課
8	70	三本木	その他	パークゴルフ場工事の際は、十分な地域の安全への配慮(工事車両等の安全対策・排水対策)をしてほしい。	工事関係者に交通安全対策の徹底を図るよう促す。また、今年度百閒堀排水機場に排水ポンプが設置されるので、排水対策についても万全を期すよう促す。	ひまわり園や小中学校が近いので工事車両の安全対策を徹底すると共に、排水対策についても万全を期すよう工事を実施してまいります。	建設課
9	71	三本木	その他	パークゴルフ場を災害時の避難所になるような施設にしてはどうか。また、全国から人が集まるよう姉妹都市のダブリンのオーガストゴルフ場から芝生を頂き、一部コースに張ってはどうか。	地域の皆さんの意見を聞いて、検討を進める。	現在、基本設計を実施しクラブハウス等の規模や芝生の種類についても、地域の皆さんの意見を聞きながら検討しているところであります。	建設課
10	78	三本木	その他	パークゴルフ場と新世紀公園に花を植え、多くの人を迎えたいので、市に対して働き掛けを。	地域の皆さんの意見を聞いて働き掛けを進める。	新世紀公園を管理している三本木総合支所と連携し、検討してまいります。	建設課
11	81	三本木	地域課題	新沼地区・高柳地区の水害時の冠水対策を早急に行ってほしい。	市道冲高柳線については来年度測量設計に着手し、かさ上げ工事を行うこととなっており、長堀川改修についても早期実現に向け、県に強く働きかけていきます。	市道冲高柳線については来年度測量設計に着手する予定であります。また、長堀川改修についても早期実現に向け、県に強く要望してまいります。 【平成28年11月16日現地調査実施】	三本木

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
12	82	休塚	地域課題	地区内の旧国道（県道）の緑地帯の除草は企業のボランティアで進めているところと、放置されているところがある。車道と歩道の間に土砂が堆積したり、雑草が繁茂または歩道に水たまりが発生している箇所がある。	県土木に意見を具申したことがあるが、予算の関係で2～3年に1回のペースでの対応となっており、心もとない。安全上から議会、常任委員会としても県に働きかけていきます。	県に確認したところ、予算や人手不足から除草や清掃を沿道の企業と覚書を交わして協力していただいております。雑草がある箇所や土砂が堆積しているところは、苦情や要望に対応しているのが現状とのことです。 市としても道路環境や交通安全を図られるよう、県に対応を要望をしております。	都市計画課
13	83	休塚	地域課題	富永小学校周辺の道路が未舗装なので改善を願う。	要望として伺います。	新設を含め舗装修繕は要望箇所が多いことから、整備計画を作成し順次実施しておりますので、ご理解をお願いします。	建設課
14	92	北引田	その他	28年度高倉地区の建設部関係の事業計画はどうなっているか。	高倉地区の本年建設部主要事業は記載されていない。なお、小規模な維持管理事業についてはどの地区もその緊急性で対処されている。	平成28年度においては、市道中沢堀込線の舗装修繕工事を実施いたします。	建設課
15	93	北引田	地域課題	北谷地内の生活道の劣化が激しい。文書写真を添付するのでお願いしたい。	要望書はお預かりする。維持管理は計画をもって行っているのご理解願う。 ※所管委員会で検討必要。文書添付	要望のありました市道猪狩新江線の区間については舗装の老朽によるクラック等を確認しており、部分的にパッチングやポットホールの補修を施しております。新設舗装を含め舗装修繕は、要望箇所が多いことから、整備計画を作成し順次実施しておりますので、ご理解をお願いします。 【平成28年8月29日現地調査実施】	建設課
16	94	北引田	地域課題	堤根行政区長からの伝言依頼。前の議会報告会をお願いした。通学路となっている幹線市道の改修はどうなっているか。	昨年の堤根会場の発言内容にも記載されており、内容については、市当局へ伝達済みであり、本年度着手する。	平成28年度において、市道中沢堀込線の舗装修繕工事を発注しております。 【平成28年11月16日現地調査実施】	建設課
17	103	松山老人	地域課題	松山地域に市有地は数か所あるが、金谷地区の山の土を提供して、更地にできないものか。市有地有効活用策の考えは。	マリスの南側の残土は公共事業で活用した。金谷の山の土は活用していきたいが、事業が現在は見当たらない。これから活用策を市へ提言していく。 マリスでの商業用地の問題は、議会でも問題提起されているが、今後も議論していきたい。	金谷の当該市有地については、マリスの造成に一部の土を利用した経緯がありません。それ以降の利用計画は策定されておりましたが、市全域の市有地の状況等を勘案しながら総合計画や立地適正化計画等の中で活用方法を検討してまいります。	松山

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
18	111	下伊場野	地域課題	新志田橋開通後、通勤者の車が朝晩の混雑回避のため、中谷地行政区内を通過するので、交通安全上、事故に遭う確率が高くなり迷惑している。地元ではかえって不便になったとの声もある。その解消のためにも、下伊場野山王線はいつ開通するのか。	下伊場野山王線は、平成28年度が実施設計、31年度の完成予定である。市が整備し将来的には県道とする計画との説明を受けている。	市道下伊場野山王線道路改良事業の事業期間は平成25年度から平成31年度までを計画しております。 平成28年度に用地測量及び用地買収を進めるとともに道路改良工事に着手し、平成31年度での完成を目指し事業を進めてまいります。 【平成28年11月16日現地調査実施】	建設課
19	112	下伊場野	地域課題	冬場になると危険なので狭い市道の側溝に蓋をするなどの対応をしてほしい。	現場を確認して対応する。	要望箇所の側溝は蓋掛けができない構造となっております。周辺地域での意見を集約しながら改修箇所を検討してまいります。	松山
20	113	下伊場野	地域課題	志田橋をおりて三本木方面に行く場合の直角に曲がる道路の形状は、冬場の事故が懸念される。対策を講じてほしい。	関係機関に内容をお伝えする。	県に確認したところ、要望されております箇所については、除雪など十分な安全対策を行うと報告を頂いております。 市としても安全上、県に要望をしてまいります。 【平成28年11月16日現地調査実施】	都市計画課
21	114	下伊場野	その他	新図書館の周辺の道路が狭いが、どう整備していくのか。	建物の裏側は歩道付の2車線に、NTT側は一部買収して拡幅、東側も買収して拡幅し、一気にはいかないが、いちよう通りまで、できることから広げていく計画である。また、敷地のスペースを見極めながら、立体駐車場も考えている。	新図書館周辺の道路整備は図書館東側の市道東浦留沼線、北側の市道東浦李塚線、南側の新図書館南線の3路線の整備を計画しております。市道東浦留沼線の一部暫定整備区間はあるものの、新図書館の開館にあわせ3路線の整備を進めてまいります。	都市計画課
22	116	下伊場野	その他	新設予定のパークゴルフ場は何ホールの規模か。	54ホール、6コースで県の事業だが、市が県費で造成する。平成28年から30年まで造成工事、芝生の養生や付属の建物などの建設を行い、31年4月オープンとなる計画である。	54ホール、6コースの整備となります。	建設課
23	120	下伊場野	地域課題	主要地方道古川松山線の鳴瀬川堤防から下伊場野において来る進入口に通行止めの表示看板があるのに通行させているがなぜか。	今後整備される下伊場野山王線に接続する道路だが、道路周辺の水田の所有者や花ヶ崎地区住民の通行の利便性を考えてのことであり、看板については確認する。	「通りぬけ禁止」の看板は2か所設置されています。地域住民の利便性を考慮しての措置であり、法的拘束力や標記方法等について、関係機関に協議・確認してまいります。 【平成28年11月16日現地調査実施】	松山

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
24	128	上野目	その他	旧岩出山ではたくさんの散策道を作ったが、草や木々が繁茂して昔の面影がなくなった。対策を考えてほしい。	関係部署へ内容をお伝えする。	散策道に隣接して設置されていた、アスレチック遊具が腐食・破損したことにより撤去した経緯があります。遊具が撤去されたことと、木製階段も腐食したことから、修繕しないまま使用禁止となっておりますが、平成27年度から草刈や階段の修繕を一部実施し、散策道として開放可能な状況になるよう再整備を行っております。	岩出山
25	131	大貫	その他	長根地区に迫川に流れる山王川がある。この川に、公道を横断し私有地の下を通る、約93mの隧道（ずいどう）がある。（昭和7年建造）何度も崩れそのたび復旧しているが、経年劣化もひどく現状のままでは、大変不安である。修復などの対策を早期に講じて欲しい。	所管の建設常任委員会において現地調査を行い、対象潜穴がどこの管理なのかなど方向性を含め確認し、その結果は、総合支所を通してお伝えする。 *（班長が現地確認の上、写真を田尻総合支所に届けた。市の管理ということであった。）	山王川については、大崎市で管理している準用河川となっております。隧道内部については、先に現地を確認しており応急的な補修について、コンクリート等で穴を埋める等、早急に対応してまいります。 また、隧道全体の補修等については今後検討してまいります。 【平成28年8月29日現地調査実施】	下水道課
26	138	大貫	地域課題	山崎東から中間地居への蕪栗沼に通じる直線道路の一部470mが舗装されていない。雁を観察する人たちが砂利道を通るが、その車の音やほこりに驚き、雁が飛び立ってしまう。舗装してほしい。	建設常任委員会で現地を調査確認する。 *（当面は舗装が難しいので、砂利を敷いて対応します。・・・千葉田尻総合支所長）	舗装要望箇所として、要望を受け付けます。 ただし、同様の要望箇所が多数あり当面は舗装工事が行えない状況となっておりますので、パトロールを行い状況を見ながら砂利を補充しながら対応を行います。（平成28年度中に施予定） 【平成28年8月29日現地調査実施】	田尻
27	139	大貫	地域課題	北小塩から大貫を通る県道（登米線）の、のり面の草は刈っているが、縁石付近に残る草が生繁っている。危険なので刈り取ってほしい。	地元の皆様の協力体制も大切である。作業の安全性なども必要なので、現地を確認し、県土木事務所に連絡する。	現地を確認しましたが、縁石付近の草については刈り取られておりました。今後も状況を見ながら宮城県に連絡を行います。	田尻
28	140	大貫	その他	河南築館線で、木が生茂り枝も県道に被さり、落葉が側溝の流れを止めた箇所がある。側溝の落ち葉は除去していただいたが、枝の伐採は、県では予算がないという。地元でやろうとしたら、作業の安全性は保てるかと言われた。どうすればよいか。地元で取り組んでも良いが、どのような手順を踏めば可能になるのか、指導してほしい。	地権者の理解と地元の協力が必要である。作業の安全性なども必要なので、現地を確認後、県土木事務所と協議・確認して連絡する。 *（班長が現地を確認の上、地権者から伐採の許可をいただいたうえで、安全に配慮し伐採する旨、県土木事務所の相澤所長に指導をいただき、区長に連絡済。）	県の指導により作業するため、作業の進め方について地元で協力が必要な場合には書類作成等について市でも協力していきます。	田尻

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
29	144	大貫	その他	合併時の継続事業で、宝江水路だけが未完成である。基盤整備の方向性の中での改修との案もあるが、早期に対策を講じて欲しい。	県に確認したところ、圃場整備事業（溜池等整備事業）として整備したいとの事で、31年から36年の事業計画のようだ。調査事業に2～3年かかるとのことであり、議会としても県との連携を計りながら、引き続き早期完成に向け、取り組むよう要望していく。	宝江水路の整備については、平成24年度に県営ため池等整備事業により上流部（L=1.6km）が事業完了していることから、引き続き下流部（L=2.25km）の整備促進について、市から県に対し強く要望してきた経緯があります。 このことを踏まえ、県も実施する方向で事業の種類や方法について検討している状況のようなので、市としても早い時期に事業着手ができるよう強く要望してまいります。	田尻
30	147	鹿公	活性化	鹿島台駅舎も新しくなり、新たな街の活性化の方策をどう考えているのか。	過去に議会でも議論しております。	鹿島台駅周辺整備事業を契機として、これからの「南の玄関にぎわいのまちづくり」にとっても大きな弾みとなることから、駅周辺地域の活性化のため、鹿島台まちづくり協議会、鹿島台観光物産協会、鹿島台商工会等と市が連携を図りながら、互市・夏まつり等のイベントと商店街との連携を図るなど、鹿島台駅を核とした施策を講じてまいります。	鹿島台
31	148	鹿公	その他	遊び場が少ない。公園は森の中では「憩いの森」など使い勝手が悪い。	意見として伺います。	市民鹿島台いこいの森につきましては、中心市街地から離れた丘陵台地に整備された森林公園です。遊歩道の刈払を実施し散策等で訪れた方の憩いの場となっております。公園を訪れた方々が利用しやすいよう、今後とも適切な維持管理を行ってまいります。	鹿島台

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
32	150	鹿公	その他	野蒜より震災後引越してきてきた。8・5を経験しながら側溝整備が不十分ではないか。早く整備してほしい。「東北本線遊水地」になると役場には何度も申し上げているのだが、まったく改善されない。側溝の管理は改良区で、責任は役場というのは矛盾している。	水路の排水不良による生活環境への影響に大変申し訳ない思いである。市では、上流部に新たな遊水地を2年計画で建設する計画に着手している。さらには、排水路の浚渫に取り組み、排水機能の確保と滞水解消に努めている。水路の管理は、農地への用水路であり、改良区が関係し、住宅地を含めた排水機能もあるがゆえに、行政も責任を持って関係している。関係地区議員は承知しているので、解決に向けて排水路整備計画に載せて実現できるよう努力中である。	鹿島台地域の公共下水道雨水計画は昭和57年度に基本計画を策定し30年が経過し、土地利用の状況も変化したことから、平成24年度に雨水全体計画を策定いたしました。平成25年度に関係機関との協議を行いながら、中央第1排水区の事業計画について都市計画決定及び事業認可をH26年3月28日に取得し、巳待田調整池等の整備を進めているところであり、完成後は下流の雨水幹線の整備にも着手しなければならず、事業期間がかなりかかるものと予想されます。山王江排水路(東北本線沿い銭神水路)につきましては、全体計画の中の中央第2排水区のエリアの水路であり下水道事業としての調査計画にも至っていない状況でありますので、現在、総合支所で実施しております排水路改良整備事業の中で年次計画を取り組むなど対応を検討してまいります。 【平成28年8月29日現地調査実施】	下水道課
33	152	鹿公	その他	圃場整備後、本換地終了後にもかかわらず、何年も生活道の舗装整備が行われたい。理由はわからないが、早く何とか整備してほしい。	後日、現場、執行部確認の上、状況を後日回答する。	生活道の舗装整備につきましては、交通量及び利用頻度の高い路線から随時整備を検討してまいります。	鹿島台
34	155	鳴子	その他	いさせん旅館の裏山であるが、大雨時の土砂災害が心配である。砂防ダムはどうなっているか。	砂防区域かどうかも含め調査する。	砂防指定地ではありません。堰堤と思われる工作物については現地確認等を行います。	鳴子
35	156	鳴子	地域課題	高友アパート横の水路の通水を希望する。	水路通水希望についても、中鉢議員から現地を確認し調査する。	当該水路は排水目的で使用され、不要な水しか流れていないことから、他の水路からの分水が必要になります。日常管理を含めて地域の方々に相談しながら対応方法を検討してまいります。	鳴子

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
36	169	南コ	その他	第三小学校周辺も人口減少が起きている。一方、七日町等も寂しくなっているようだ。	緒絶川周辺地区及び市役所周辺整備等と併せて道路整備する。	古川地域においては「大崎市中心市街地復興まちづくり計画」に基づき市役所周辺の面的一体整備と、七日町西地区の市街地再開発のほか、宮城県で整備となります都市計画道路並柳福浦線が進められているところであります。 市役所周辺整備は新庁舎用地の確保と併せ、周辺の道路や交差点を改良するものでありますが、単なる公共施設整備に留まるだけでなく、事業協力をいただく地権者の意向に沿って密集する街並みを改善する区画整理事業で、事業認可取得に向け合意形成を図っております。 また、七日町西地区再開発につきましても、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、活力ある経済活動の基盤となる市街地への再生・再構築を促進する事業で、住民参加型による官民協働のまちづくりのひとつとして、再開発推進協議会により協議が進められております。	都市計画課
37	171	南コ	その他	第五小学校周辺は、人口、住宅世帯が増えているが、水害が心配である。	建設常任委員会で7月8日に災害復旧状況を調査した。渋井川は県管理であるが、復旧が進んでいる。	渋井川は、6月より川表側のコンクリートブロックに着手し、年度内の工事完了を目標に工事を進めるとともに脆弱な堤防を補強する改良復旧事業等も併せて進めています。 平成27～28年度で堤防緊急点検を実施し、河道の洗掘や小動物の穴、堤防表面の緩み等が確認され、緊急に補修が必要な箇所については応急対応がなされております。	下水道課
38	176	中山	地域課題	地域河川の中に30cmほどの木が茂っている。今度の水害でも多大な影響を及ぼした。対策を講じるべきではないか。	この件はどの河川でも見られる。県でも予算がない。委員会で調査検討したい。	河川管理者（宮城県等）に相談してまいります。	鳴子



No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
39	181	西大崎	その他	中心市街地整備は、古川地区を優先するのは解るが各地域の市街地整備はどの程度進んでいるのか。	古川地区の市街地整備計画だけが優先的に見受けられることから、まちなか再生調査特別委員会で各地域の調査やまちづくり委員会との意見交換会を行ってきた。鹿島台はJR駅舎整備があり先行している。区長会の協働も良く市民主導での市街地計画づくりが進んでいたため、市側では取り組みやすかったようです。その他の市街地はこれからで温度差がある。	古川地域においては「大崎市中心市街地復興まちづくり計画」に基づき市役所周辺の面的一体整備と、七日町西地区の市街地再開発のほか、宮城県で整備となります都市計画道路並柳福浦線が進められているところであります。 また、七日町西地区再開発につきましては、住民参加型による官民協働のまちづくりのひとつで、再開発準備組合設立に向け、再開発推進協議会により協議が進められております。 これらの事業は、直接関わる住民が計画作りの段階から参加することにより、まちへの愛着やまちづくりへの関心が高まり、実行可能で効果的なまちなか再生の大きな力となると考えております。 各地域の市街地整備につきましても、まちなか再生の具体的手法や活性化に向け、地域版総合戦略や大崎市総合計画、立地適正化計画の策定など、地域の皆様と懇談しながら意見の集約に務め、まちづくりに反映させたいと考えております。	都市計画課
40	182	西大崎	その他	上水道幹線本管から自宅までの距離が遠く、工事費用が高額になるところもある。市で助成できないのか。	上水道事業は、事業会計制を取っており、投資額やランニングコストによって利用料金が算出される。現在、整備の借入金に対する利子補給制度はあるが助成制度はない。今後の検討にさせてほしい。	上水道は水道利用者皆様からいただいた水道料金で運営されております。従いまして、個人財産である個別の給水管等の設置費用につきましては、公正・公平の観点から給水申込者の負担となりますのでご理解願います。なお、給水管設置工事に必要な費用の一部について、50万円を上限に資金のあつせんと利子補給を行う制度がありますので、こうした制度もご活用いただき、安全・安心な上水道をご利用いただきますようお願いいたします。	水道部
41	183	西大崎	その他	河川管理が悪く江合川もひどい状況である。土砂や樹木が堆積し、不法投棄にも繋がっており、定期的に撤去作業すべきである。	9・11の教訓から県・市管理ともに今、復旧作業が進んでいる。	宮城県に、土砂の堆積や立木の繁茂等の情報提供などあったことを報告するとともに、河川の適正な管理を要望してまいります。	下水道課

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
42	184	西大崎	地域課題	西大崎小学校周辺の市道拡幅は出来ないか。	改良時点で市に要望したが、予算の関係で出来なかった。	市道南山線については平成19年度に用地測量を実施しましたが、用地境界の問題や文化財指定区域である理由により事業を休止しております。今後状況が変われば市の道路計画として整備を検討してまいります。	建設課
43	185	東大崎	その他	救急車が入れない狭隘な道路をなんとかしてほしい。	関係常任委員会において検討し、回答する。 ※文書預かり	道路を拡幅する場合は隣接する土地所有者の用地の協力はもちろんのこと、地域住民のご理解とご協力が必要となります。用地の提供が寄附となった場合は、分筆に伴う測量及び登記に関する費用は土地所有者にご負担いただいております。 また当路線については、市が用地買収して行う道路整備計画に計上されておりません。道路整備の手法としては区画道路整備事業もありますが、当該路線は指定されておりませんが、将来地域住民のご理解と用地のご協力が得られた場合には、区画道路の見直しにより新たに指定することは可能となっております。	建設課
44	186	東大崎	その他	東大崎駅前地区には天望配水施設があり水道管が埋設されている。また道路が狭く冬季凍結による脱輪事故がある。いまだに未着手であり、なぜ買収方式でやれないのか。	関係常任委員会において検討し、回答する。 ※文書預かり	道路を拡幅する場合は隣接する土地所有者の用地の協力はもちろんのこと、地域住民のご理解とご協力が必要となります。用地の提供が寄附となった場合は、分筆に伴う測量及び登記に関する費用は土地所有者にご負担いただいております。 また当路線については、市が用地買収して行う道路整備計画に計上されておりません。道路整備の手法としては区画道路整備事業もありますが、当該路線は指定されておりませんが、将来地域住民のご理解と用地のご協力が得られた場合には、区画道路の見直しにより新たに指定することは可能となっております。	建設課
45	187	東大崎	その他	生活基盤の整備が住みやすい地域の条件ではないのか。	関係常任委員会において検討し、回答する。 ※文書預かり	生活基盤が整備されていることは、住みやすい地域の条件であり、不足する性格基盤については計画的に整備を進めてまいります。	都市計画課

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
46	188	東大崎	その他	石田工業団地の桜の木，雑草が繁茂している。市に請願してもやってくれない。何とか対策を議員で考えてくれないか。	建設常任委員会で検討する。 【平成28年8月29日現地調査実施】	要望をいただいてから，かなり時間を要してしまいましたが，8月初めに業者委託により除草を実施しました。対応が遅れたことを深くお詫びします。来年度以降については，年に数回というわけにはいきませんが，適切な時期に除草を実施してまいります。 【平成28年8月29日現地調査実施】	建設課
47	189	東大崎	地域課題	農業試験場から古川西中への道路が狭いので道路整備をお願いしたい。	建設常任委員会で検討する。	圃場整備事業が完了して間もないため，現在道路の整備は考えておりません。	建設課
48	195	東大崎	その他	七日町の再開発の手法は，経済が右肩上がりの時の手法ではないか。	あくまで民間主導が基本であり，行政はその後押しとして政策を考えていくと受け止めている。	七日町西地区再開発につきましては，土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新とを図るとともに，活力ある経済活動の基盤となる市街地への再生・再構築を促進するための事業であり，住民参加型による官民協働のまちづくりのひとつで，再開発準備組合設立に向け，再開発推進協議会により協議が進められております。	都市計画課
49	201	敷玉	その他	9.11大雨災害後の河川復旧が遅れている。対応状況はどうか。	県は対応状況の遅れにお詫びをし，予算を付けた。破損箇所も見ながら改修・設計していくことになっている。	渋井川は，6月より川表側のコンクリートブロックに着手し，年度内の工事完了を目標に工事を進めるとともに脆弱な堤防を補強する改良復旧事業等も併せて進めています。 その他の被災した県河川について，年度内の完了を目標に進めております。 平成27～28年度で堤防緊急点検を実施し，河道の洗掘や小動物の穴，堤防表面の緩み等が確認され，緊急に補修が必要な箇所については応急対応がなされております。	下水道課
50	203	敷玉	地域課題	古川東中の敷玉2区で，区長会に通学路が細いためPTAから改善の要請を受けている。今後の対策は。	一番の課題は用地交渉である。これがうまくいかないのが，だめになった経緯がある。	市道養口沼線の総合体育館から県道古川松山線の間については，現在国土交通省が進めている国道108号古川東バイパス事業と並行する区間であります。バイパス完成後は地域の生活道路としての位置づけとなることから，バイパス完成後における市道の利用状況を調査・確認のうえで検討してまいります。	建設課

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
51	204	敷玉	地域課題	米山宮内線・師山宮内線の細く、車もすれ違えない。ある議員にも相談したが、朝夕の交通も多いので改善できないか。また、市にも相談したが、未だ改善が図られていない。	宮内師山線の改善については、区長さんに何度もお叱りを受けている。前建設課長から現建設課長に引き継がれているので、進捗状況を確認する。	市道宮内師山線は、国土交通省が進める国道108号古川東バイパスの近隣路線であるため、バイパス開通後のネットワーク等について国土交通省と協議を進め、整備方針等について検討してまいります。	建設課
52	205	敷玉	その他	議会報告会では毎年同じ問題が出されている。いつまででできるのか言わないと、報告会を開催する意味がない。少し整理をして地域課題にあたって欲しい。特に大幡地区は住宅冠水が発生しているが、東回りバイパス後に対応することだけで、附帯工事が行われていない。道路問題・河川問題等に分けて何が問題であるか箇条書きでもいいので知らせて欲しい。我々は常に住民から陳情を受け頭を悩ませている。108号に繋がる附帯工事を予算化し、バイパスと並行して進めて頂きたい。設計の段階から盛り込んでいるべきである。住宅冠水への安全確保対策も一つもできていない。敷玉では何が問題になっているのか整理・把握してから議会報告会を開催して欲しい。	大幡地区の排水対策には調査費が付いており、議会でも大きな地区課題と認識している。前に建設部長とも区画整備の話し合いを進めたが、合意には至らなかった経緯がある。議会報告会で聞くだけではなく対応している。	大型商業施設の出店に伴う市道新幹線東線への地域住民の出入りについては、地域住民の通行に支障をきたすことが予想され、また地元からも要望があり、市や所轄である古川警察署としても地元の了解が得られない交差点協議については了承しかねるという立場で、事業者側と対応策について協議を実施しております。 その結果、事業者側で一部農道を拡幅整備し、住宅地の北側道路に交通誘導する事により、地域の皆さんが市道新幹線東線に連絡できるような対応が予定されております。  大幡地区の排水路等につきましては、これまで幹線排水路の流下能力確保のため通称（中堀）の浚渫や柵工板による補修等について対応しております。 また、国道108号古川東バイパス関連につきましては、バイパス工事に併せ、将来雨水計画断面の大きさを横断水路を整備頂くよう国土交通省と協議を行っており、住宅の浸水軽減に努めてまいります。	建設課 下水道課
53	206	敷玉	その他	まちづくりの骨格がない。道路整備・排水路対策などを考えるべきだ。道路問題でも交通量調査などを実施しているが、目に見えた成果が表れていない。また、開発する際にはまちづくりの観点から、見通しを示してから着工すべきでは。108号線の下流地区でも排水の問題があり、なぜ早期に対応ができないのか。市に要請しても改善が図られないので、何とかして欲しい。	平成13年5月13日に、大幡地区の区画整備問題について当時の市長初め執行部も来たが、合意に至らなかった。請願書も何回も提出し、当時の市長も再三説明に努力したが杭一本打てなかった。前部長とも協議してきた経緯がある。基本的には市で計画を立て着実に実施するべきであるが、平成13年に測量すらさせてもらえなかったことが決定的となっている。	大幡地区の排水路等につきましては、これまで幹線排水路の流下能力確保のため通称（中堀）の浚渫や柵工板による補修等について対応しております。 また、国道108号古川東バイパス関連につきましては、バイパス工事に併せ、将来雨水計画断面の大きさを横断水路を整備頂くよう国土交通省と協議を行っております。 開発業者に対し開発協議時に於いて、周辺水路の調査を十分行ったうえで計画をされるようお願いし、雨水流出抑制施設である浸透ます等の設置についてもお願いしております。	建設課 下水道課

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
54	207	敷玉	その他	都市計画税は何に使われているのか。道路・排水対策も何一つ実施されていないが。	そのとおりであり、何も言えない。	都市計画税は、課税区域において、都市計画法5条1項に基づく、一体の都市として総合的な整備、開発、保全が行われることとなる結果、課税区域内の土地及び家屋について利用価値や価格の上昇が見込まれることが、広義としての受益と解するもので、その観点から、都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用に充てるための目的税として、課税区域内の土地・家屋を課税客体として所有者に課税されております。 今後とも都市計画税について、適正課税はもとより、法の趣旨をご理解いただき、市民皆様のご協力をお願いいたします。	都市計画課
55	208	敷玉	その他	旧古川地域の計画やまちづくりは、他地域に比べて遅れている。旧古川地域選出の議員は何をしているのか。	逆に他地域の住民からは合併しても改善が図れないと怒られている。	合併後の各種事業については新市建設計画に基づき実施しておりますが、震災後は復興計画に基づく事業を平行して実施しております。今後も地域バランスを考慮し各種事業を実施してまいります。	都市計画課



No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
59	221	志田	その他	市長に陳情した時に、橋の架け替えには20年かかると言われた。	当時、国・県と共に市の負担も出てくるのと合わせて、大きな問題・課題があって、はっきりさせない限りは、取り組めないということだった。	橋の架け替えにつきましては、橋の老朽度合いによって修繕または架け替えとなりますが、架け替えの場合にはと予算の手当も含め年次計画を立てたうえで実施する必要がありますので、架け替えまで期間を要することをご理解願います。	建設課
60	222	志田	その他	陳情の時期は、26年5・6月ごろ。橋の関係については、国の判定基準が代わったという事で、新しい判定基準に照らし合わせて判定する。その結果を見て、改修計画に乗せるかどうかを判断するという事だった。	橋の関係は、建設常任委員会で建設部と協議する。	市道の橋は5年に1年点検が法律で義務付けられており、点検の都度橋の健全度を判定することとなっております。点検（判定）の結果修繕や架け替えが必要となった場合は、橋の修繕計画に組み入れて事業を実施いたします。	建設課
61	223	江合	その他	仙台の業者がスタンド工事をしている。住民に連絡なし（反感の声）。市営住宅のトイレまで水が入ってくる。	開発許可が必要な場所、お知らせを回すのが通常であり、排水も含めて市に話をします。	要綱で定められた範囲の周辺の住民の方には、事前に説明もしくは、チラシにて工事の概要をお知らせしているところです。開発地の南側の既存道路側溝は、県道を横断しておらず、県道沿いの側溝を通して開発地の北側側溝に流れ、県道を横断する構造となっています。 南側の道路側溝は、大雨により冠水被害が過去にありましたので、今回の開発行為では、開発地の雨水排水を極力北側水路へ流すよう設計しております。 また、開発行為において県道からの出入口の側溝を横断用の側溝に入れ替えますので、その前後の既存側溝の清掃を開発者が行っております。	建築住宅課
62	224	江合	その他	冠水対策について対応が遅い。新幹線沿いの水路は7本もあるのに、排水路をどうして1本にしたのか。	排水路計画はあるが遅れている。	平成25年6月、古川地域の常襲冠水地帯6地区、27行政区の関係者と現地調査や浸水原因の聞き取りを実施し、原因特定と浸水被害軽減を図るための短期・中期的対策をまとめ、平成25年12月に地元区長へ調査結果について報告しております。 短期的対策として、幹線水路からの越流防止対策や堆積土砂撤去等を実施しており、中期的対策としては、排水路整備工事を平成27年度から実施しております。 また、雨水排水の円滑な処理と衛生的な環境整備を行うため、排水路改良整備事業を実施しております。	下水道課

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
63	225	江合	その他	新幹線沿いの水路について、馬寄にポンプをつけているので大丈夫になっていない。	排水路計画は当時担当係長が立てている。年間7,000万円の枠内で行っている。急激な都市化で、排水路、雨水対策、9.11の冠水について今調査している。 迅速に国や県から補助金をいただき問題解決していく。近年の雨量は200～300mm、9.11の時は250mm。	平成25年6月、古川地域の常襲冠水地帯6地区、27行政区の関係者と現地調査や浸水原因の聞き取りを実施し、原因特定と浸水被害軽減を図るための短期・中期的対策をまとめ、平成25年12月に地元区長へ調査結果について報告しております。 短期的対策として、幹線水路からの越流防止対策や堆積土砂撤去等を実施しており、中期的対策としては、排水路整備工事を平成27年度から実施しております。 また、雨水排水の円滑な処理と衛生的な環境整備を行うため、排水路改良整備事業を実施しております。	下水道課
64	226	江合	その他	排水路計画はあるというが公開されているのか。	意見・要望として伺います。	平成25年6月、古川地域の常襲冠水地帯6地区、27行政区の関係者と現地調査や浸水原因の聞き取りを実施し、原因特定と浸水被害軽減を図るための短期・中期的対策をまとめ、平成25年12月に地元区長へ調査結果について報告しております。 短期的対策として、幹線水路からの越流防止対策や堆積土砂撤去等を実施しており、中期的対策としては、排水路整備工事を平成27年度から実施しております。 また、雨水排水の円滑な処理と衛生的な環境整備を行うため、排水路改良整備事業を実施しております。	下水道課
65	227	江合	その他	古川は10年で悪くなっている。検証してほしい。9.11の時も床下浸水したが、誰も援助してくれない。道路も悪いし住みにくい。期待できない。	時間がかかるので、特別委員会で十分議論し、対応する。	浸水被害の軽減を図るため、短期的対策として、幹線水路からの越流防止対策や堆積土砂撤去等を実施しており、中期的対策としては、排水路整備工事を平成27年度から実施しております。	下水道課 建設課
66	228	江合	その他	河川・冠水対策室に話しているが、1箇所を集めるのはおかしい。全部流してポンプで汲んでほしい	小型ポンプは業者に委託している。	可動式の排水ポンプを活用するとともに地元消防団のポンプのご協力をいただきながら浸水軽減を図っていきます。	下水道課
67	229	江合	その他	大規模改修してほしい	意見・要望として伺います。	浸水被害の抜本的な対策は下水道計画に基づく整備であります。完成までは長期を要することから、浸水被害の軽減を図るため、短期的対策として、幹線水路からの越流防止対策や堆積土砂撤去等を実施するとともに中期的対策として、排水路整備工事を実施してまいります。	下水道課



No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
68	230	江合	その他	本日参加の議員も含めて、市との意見交換会をしてほしい	意見・要望として伺います。	市では、市政に対する積極的な提言・要望などを、市民の皆さんと一緒に考えるため、市政懇談会を開催しております。 各地区（まちづくり協議会、地域づくり委員会）などからの要望により随時開催しております。	都市計画課
69	231	江合	地域課題	大型ポンプを10台くらい買ってほしい。	委託されている業者で、2台所有している。	可動式の排水ポンプを活用するとともに地元消防団のポンプのご協力をいただきながら浸水軽減を図っていきます。	下水道課
70	232	江合	その他	7,000万円の2台では容量が足りない。	意見・要望として伺います。	可動式の排水ポンプを活用するとともに地元消防団のポンプのご協力をいただきながら浸水軽減を図っていきます。	下水道課
71	233	江合	その他	排水路対策・計画をしっかりとたててほしい。まちづくりとして考えてほしい。	意見・要望として伺います。	浸水被害の抜本的な対策は下水道計画に基づく整備であります。完成までは長期を要することから、浸水被害の軽減を図るため、短期的対策として、幹線水路からの越流防止対策や堆積土砂撤去等を実施するとともに中期的対策として、排水路整備工事を実施してまいります。	下水道課
72	234	江合	その他	国交省、水位観測、リアルタイムを持つべきでは。防災士、水位がわかる。宮城県は全部わかる。	鳴瀬川、吉田川、江合川の水位の観測所がついており、国交省のホームページで水位の上昇も確認できる。 避難勧告、避難指示等も確認できる。	国道交通省所管の河川の水位等につきましては、国土交通省のウェブサイト「川の防災情報」で確認することができます。また、宮城県のウェブサイト「宮城県土木部総合情報システム」の「河川流域情報」においても国土交通省所管の河川の水位等も確認することができます。	防災安全課 (下水道課)
73	235	江合	地域課題	最近の内水が溢れる。川にカメラを設置してほしい。内水対策の行動計画もしっかりしてほしい。	内水が逃げ切れていない。 勾配が足りていない。	国道交通省所管の河川の水位等につきましては、国土交通省のウェブサイト「川の防災情報」で確認することができます。また、宮城県のウェブサイト「宮城県土木部総合情報システム」の「河川流域情報」においても国土交通省所管の河川の水位等も確認することができます。 内水対策としては、可動式の排水ポンプを活用するとともに地元消防団のポンプのご協力をいただきながら浸水軽減を図っていきます。	下水道課

No.	No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
74	236	西古川	地域課題	柏崎・千賀里～耳取間と千賀里～荒町間の市道二路線の交通量の調査、排水路に添っての落下防止柵の設置、土地改良区の管理地利用した歩道整備又は市道拡副を要望する。次に、速度制限の規制（60 <sup>km/h</sup> から40 <sup>km/h</sup> へ）を要望する。	長年の懸案路線であり、地元区長他数人で、地元清隆議員が先導の上、市当局に要望する方法を取りたい。 交通安全対策面から現地調査が必要であり、検討させてほしい。 ※要望書添付	現地を調査の上、歩道や転落防止柵設置について検討してまいります。 また、速度規制については交通管理者である公安委員会と協議の上検討してまいります。 【平成28年11月16日現地調査実施】	建設課
75	237	西古川	その他	圃場整備と併せて道路整備は考えられないか。圃場整備を進めるためには、100%の同意を得なければならない。	過去に同意得られずダメになった地域であり、環境が変わっているかどうか。	ほ場整備事業において、農道の整備は行いますが、市道整備については稀に付け替え道路による整備はあります。また、創設換地による用地生出しにより整備することも考えられます。 ほ場整備事業採択については、基本的に100%の同意が必要と宮城県より指導されておりますので、地元での話し合いを十分に行っていただきたい。	農林振興課
76	239	西古川	その他	排水路整備の要望を行って測量着手になったことは感謝している。測量に入って頂いたが要望計画に沿って実現してもらいたい。	前からの要望でもあり、要望に沿うように議会も努力する。	排水路整備要望は増加しており、緊急性・地域事情など勘案し、精査をしながら毎年度整備計画の見直しを行い優先順位を精査し整備を進めてまいります。	下水道課
77	240	西古川	その他	9・11の渋川の上流部復旧を早めてほしい。測量は終わっているが、工事発注が遅い。	工事入札不調が続いていると伺っている。県土木事務所の件もあるので、要望して早めるよう働きかける。	渋川は、8月より本復旧に向け工事に着手し、年度内の工事完了を目標に工事を進めております。	下水道課
78	241	西古川	地域課題	氷室で一ヶ所だけ舗装されていない路線がある。	舗装するには市道認定が必要であり、市道かどうか調査する。	舗装新設は要望が多いことから、整備計画に基づき順次実施しておりますので、ご理解をお願いします。	建設課
79	248	長岡	地域課題	農業集落排水整備を行ってもらったのは良いが、道路のマンホールが浮き上がり水たまりも多くなってきた。東日本大震災後、補修してもらったが、全体的に振動でひどくなってきた。国道4号が混むと通勤者が荒谷の町中（旧道）を通ることも影響していると考えられるが、対応を望む。	現地を確認し対応する。	マンホール段差修繕は、段差や振動の大きい箇所から順次、各道路管理者と協議のうえ、早期解消に努めております。荒谷の旧国道については、平成26年度に道路管理者（建設課）と共同でマンホールも含めた舗装補修を実施していますが、引き続き段差・振動を確認し、早期の段差解消に努めてまいります。	下水道課